



東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

<検定対策コラム 第三回 準2級レベル筆記>

綴りの短い代名詞はクセモノです。lo la li le だけならまだしも ne とか ci、さらに si までからんでくるとややこしくなりますね。整理してみましよう。

中性代名詞の lo は、Non lo so. のように動詞 sapere とセットでインプットしている方が多いと思います。

① **Tu e Aldo vi siete fidanzati? Davvero? non _____ sapevo niente!**

[lo vi ci ne] (37回 2013 秋季N27 正答率 10.7%)

とくれば、sapevo の誘惑に負けるのも無理はありません。なんと8割以上の方が lo を選びました。しかし niente に要注意! これさえなければ、あなたとアルドが婚約したことを単に「知らなかった」のですから non lo sapevo が正解です。が、それについて「これっぽちも知らなかった」と niente があります。動詞のあとに、話題になるものの「分量」や「割合」に関わる言葉があったら、とにかく《ne》です。正解者は1割にとどまりました。

そうかと思うと、次のようなケースもあります。
② **I romanzi di questo scrittore sono fantastici. _____ ho letti quasi tutti.**

[Li Me li Ne Me ne] (36回 2013 春季N23 正答率 40.8%)

Il vino ne ha bevuto un po'. と Il vino l'ha bevuto tutto. の違いは皆さんきちんと把握しておられるようでかなりの方が li と正解しました。が、半数以上の方が ne を選んで正解者の数を上回りました。この作家の小説を「ほとんどすべて」読んだ、quasi があつたばかりに、全作品を読んだわけではないと几帳面な発想をして ne に引き寄せられたのでしょうか。イタリア語では、たとえ現実には「すべて」ではなくても、《tutti》の一言があつたら何がなんでも li になります。実態よりも形式が優先するということですね。

si も悩ましい代名詞です。非人称の si, 受身の si, 再帰動詞代名詞の si....

③ **Ma cosa dici? Parli troppo velocemente, ti mangi tutte le parole.... Non _____ capisce niente.**

[ci si mi lo] (36回 2013 春季N26 正答率 32.9%)

副詞の ci を伴う Non ci capisco niente. 「わけがわからない」に引きずられたと思いき方の数が、正解者を上回りました。①と同様、慣用句に惑わされると足を掬われるケースです。動詞の活用形 capisce が3人称であることに注目しましょう。主語は「あなたが言うこと」。歯切れの悪い喋り方をする相手に「あなたの言っていること」は「理解されない non si capisce」と、受身の si を使っているのです。ちなみに ti mangi の ti は、「自分の」言葉を食べるといった意味合いの再帰動詞 mangiarsi の再帰代名詞です。

次のように、文法的にはなくてもよい再帰代名詞をつけて、ニュアンスに変化をもたせる例も少なくありません。

④ **Alice ha visto in una vetrina un paio di orecchini così belli che non ha resistito. È entrata nel negozio e se li _____.**

[ha comprato ha comprati è comprata è comprati] (36回 2013 春季N32 正答率 21.3%)

もしも li の前に se がなければ、6割以上の方が選んだ ha comprati が正解です。しかしここでは、「自分が欲しいから」買う、「自分のために」買うというニュアンスで再帰動詞 comprarsi が用いられ、これが、orecchini を受ける直接目的語代名詞 li と組み合わせさせて se li となっています。この場合、たとえ目的語があろうとも、再帰動詞の法則が優先して近過去の助動詞は essere、主語 Alice にあわせて3人称単数形 è となります。一方、過去分詞には目的語代名詞 li が優先権を発揮するので男性複数形となり、se li è comprati という形が生まれるのです。

問題 ② も「自分が読みたくて読む」のですから、leggarsi と再帰動詞でもいいはずですね。しかし、その場合には Me li sono letti となるので、Li ho letti. 以外には正解がありません。

見落としそうな2文字の短い言葉と、その前後を固める言葉たちに、目を光らせましょう。

(白崎容子：元慶応大学教授)

＜受験体験記＞

2013年に3級、2014年に準2級に合格しました。と言っても私にとって3級の壁はかなり高く、3回目のチャレンジでようやく合格しました。

3回ともなると、検定問題の過去問も入手できるものは多くはないため、やりつくした感もありました。そこで普段通っている学校のレッスンに加えて週末に検定対策レッスンを受け、弱点を克服することに注力しました。文法では、特に時制や si ci の用法、また作文では語彙力増やすよう取り組みました。

経験してみても思うことは、イタリア語検定ではまず3級が基礎固めで非常に重要だということです。

さんざん苦労したお陰で、続けて受験した準2級では、結果これまでよりもよいスコアで合格することができました。準2級ではやはり接続法を中心に文法の強化をしました。現在は次の2級にチャレンジしていますが、今まで以上にリスニングや作文力が求められ、高い壁だと感じています。

また学校と学習方法を相談して合格を目指したいと思います。

萩原 朗子

(2014年春季 準2級合格)

~~~~~

イタリア語教室に週に1回、レッスンに通っていました。しかし常日頃、仕事に追われる日々でなかなか復習することが出来ませんでした。

そんな中、通っていたクラスが、ちょうど5級レベルまでのレッスンを終えたのをきっかけに、検定を受けることにしました。

検定を受けるという目標ができたことで、少しでも空いた時間があれば、自主的に勉強をするように

なりました。私の勉強方法は、過去問題集を繰り返し、解くことにしました。

週に1回レッスンに通っていたにもかかわらず、まともに復習をしてこなかったこともあり、リスニングは聴き取れない、過去問題集も半分しか正解していない、そして、全く足りない語彙力。最初はどのようなもなほ口ボロボロでした。

リスニングは、少しでも耳が慣れるように通勤時間を利用し、聴きました。帰宅後にわからない単語を辞書で調べ、覚えしました。問題集の解説もしっかり読み、少しでもわからないことがあれば、理解するまで参考書やインターネットを利用し調べることになりました。

試験を受けてみて、過去問題集で勉強していたこともあり、問題形式もわかっているもので、読解は、比較的落ち着いて取り組むことが出来ました。少しだけ驚いたのは、リスニングは2回流してもらえたことでした。1回で臨むつもりでいたもので、これは正直助かりました。(とは言え、1回で理解できるように頑張りたいです。)

今、新たな目標として4級を受験するために勉強しています。しかし残念なことに私はまた勉強をする期間を空けてしまい、ほぼゼロからのスタートになってしまいました。

きちんとイタリア語を理解して、勉強したことを実践で使いたいです。もっとしゃべれるようになりたいです。その場限りで終わらず、きちんと身に付くことが大切だと、今、身に染みて感じています。今はそんな新たな気持ちで勉強をしています。

加藤 歩

(2013年秋季 5級合格)

## 検定ニュース

### ◇2015年秋季第41回試験志願者数報告

(受験者数/志願者数)

|      | 1級    | 2級      | 準2級     | 3級      | 4級      | 5級      | 合計        |
|------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 札幌   | 1/2   | 3/4     | 5       | 6/8     | 9/9     | 8/8     | 32/36     |
| 仙台   | 1/1   | 2/2     | 0       | 7/12    | 14/16   | 13/13   | 37/44     |
| 東京   | 42/44 | 129/143 | 99/116  | 154/199 | 194/244 | 138/170 | 756/916   |
| 横浜   | 5/5   | 18/18   | 15/16   | 42/46   | 43/49   | 31/37   | 154/171   |
| 金沢   | 2/2   | 0/1     | 0       | 0       | 6/7     | 5/5     | 13/15     |
| 名古屋  | 5/5   | 8/8     | 15/16   | 18/21   | 28/34   | 25/31   | 99/115    |
| 京都   | 7/7   | 20/24   | 21/24   | 32/35   | 49/57   | 51/55   | 180/202   |
| 大阪   | 12/13 | 30/30   | 31/33   | 55/58   | 72/77   | 98/108  | 298/319   |
| 岡山   | 0     | 0       | 1/1     | 2/2     | 9/9     | 5/7     | 17/19     |
| 広島   | 0     | 3/3     | 2/2     | 2/3     | 2/4     | 4/5     | 13/17     |
| 福岡   | 1/1   | 10/11   | 9/11    | 13/16   | 16/17   | 9/12    | 58/68     |
| 宮崎   | 0     | 0       | 0       | 1/1     | 0       | 1/2     | 42        |
| 那覇   | 0     | 0       | 2/2     | 2/2     | 0       | 3/4     | 7/8       |
| ローマ  | 4/6   | 5/5     | 3/4     | 6/6     | 0       | 1/2     | 19/23     |
| ミラノ  | 8/9   | 5/5     | 7/7     | 10/10   | 11/12   | 5/6     | 46/49     |
| 計    | 88/95 | 233/256 | 210/237 | 350/419 | 453/535 | 397/465 | 1731/2007 |
| 合格者数 | 11    | 46      | 63      | 124     | 185     | 270     | 699       |
| 合格率  | 12.5% | 19.7%   | 30.0%   | 35.4%   | 40.8%   | 68.0%   | 40.4%     |

●イラストがまぎらわしい、分かりにくいとのご指摘があり、今回一部改訂しました。前よりわかりやすくなったとの感想もいただいておりますが、今後更に改善してまいります。

●準2級11頁の13行目にスペルミスがありました。会場で訂正いたしました(empio ⇒esempio) 今後さらに慎重にいたします。申し訳ございませんでした。



## 第 41 回検定でのアンケートから、受験者の感想などをピックアップしてみました

### (5 級受験者)

- 数年前に初めてイタリアへ旅行して、イタリアの街並みや文化、料理が大好きになりました。いつか、個人旅行で再訪したいと思い（以前はツアー旅行でした）、イタリア語の勉強を始めましたが、なかなか継続できず・・・ひとつ指標として伊検を受けることにしました。やはり目標が決まるとやる気が出ます。合格に重きを置かず（もちろん合格したいですが！）、習得のしるべとして伊検を活用させてもらいました。
- 思ったより年齢層が高かった。5 級を受ける人は 4 級のリスニングにも挑戦してみると少し余裕が持てるなと感じた。試験官の方々が楽しくやろうと言ってくだったので、少し緊張が解けた。
- 受験者数からすると、この試験は採算を考えるとやってられないのではないかと思います。今後も続行をお願いいたします（感謝）。⇒こちらこそ事情ご理解いただいて頑張らなくちゃと思います。（検定協会）
- 初めて受験しました。ちょうど良いレベルの参考書がなくて苦労しました。⇒過去問を参考にさせていただくのが一番適切かと思います。（検定協会）
- 疲れました。わかりませんでした。Uno shock!
- 会場が広く、ゆったりとしていて快適に受験できました。ホームページもみやすく、試験を受ける方への配慮が行き届いてるなと思いました。いつもはスペイン語を勉強していて、響きの似ているイタリア語にも興味があり受けたのですが、伊検の本も解説がいてないでわかりやすいので続けて勉強し、また受験したいと思います。いつかイタリアの会場で受けてみたいです。
- 検定オタクの私は英検 1 級、仏検 3 級、独検 3 級と合格して来ましたが、伊検 5 級のリスニングはほかの言語と比べ異常に難易度が高いと思います。前回不合格でしたが、リスニング苦手のグチで失礼しました。リスニングの勉強頑張ります。
- 2 回目の受験で 1 回目と比べるとだいぶ解けた気がした。
- 私は大学で第 2 外国語としてイタリア語を勉強していますが、聴き取りは全くやっていなかったもので、協会の過去問を使って対策しました。ところが CD には問題文が 1 回しか収録されていなかったもので、初めのうちは当日も 1 回のみ問題文が流れるものと思ってしまいました。⇒問題集の前書きにご説明してありますよ（検定協会）
- 試験直前にコンビニのプリントサービスを利用致しました。たいへん有効だと思いました。イタリア語教材は少ないので、嬉しいです。教則本のようなもののプリントサービスもあるといいですね・・・。
- 年配なので e ラーニングやネットで物を買うのはよく分からないし怖い感じがします。
- 30 年振りの試験というものを体験しとても緊張しました。しかし受験勉強することで自分のわかっていない所もわかりいい時間が持てました。快適に受験しました。
- 大学でイタリア語を勉強したいと思い、受験してみました。予想以上に難しかったです。まず読めないものでどうしようもありませんでした。自分なりに勉強していたのですが、全然ダメだったようです。大学に受ければ本格的にイタリア語に取り組む予定なので、また受験させていただきます。
- ただイタリアが好きで受験したので楽しかったです。イタリアで暮らすには 3 級くらいの知識は必要でしょうか。⇒そうですね。3 級が目安ですね(検定協会)。

### (4 級受験者)

- Web サイトからの申し込みやコンビニ・プリント・サービスなど。地方での学習者にとって非常に助かっております。今後もサービスを続けて下さい。
- 初めての受験で緊張しました。試験を受けたことで、文法の中の不得意な分野がみえた気がします。
- e-ラーニング教材など、独習環境が整っているのも助かります。（1 部に訳文の欠落など、修正箇所があったように思います。気が付いたら別途ご連絡いたします）⇒ありがとうございます。助かります（検定協会）。
- 勉強不足を感じました。くじけずに来年も受験します。
- 受ければ 3 級 2 級と受けていきたいです。
- 昨年 5 級のアンケートでリスニングが難しすぎ、筆記がやさしすぎると書いた者ですが、4 級はやっぱ筆記もとてもむずかしいです。ますますファイトがわいてきました。このむづかしさが気に入っています。
- 勉強の目標になるのでとてもよい試験です。英語と違い受験者がそれほど多くないと思いますが、努力の後がいっぱいみられると思います。ネットの解答が出るのも早いですし。⇒ありがとうございます。事務局もはげみになります（検定協会）。
- 前回の検定でリスニング/筆記ともに合格点を越えていましたが、合計の基準点が越えておらず、不合格でした。リスニングと筆記の基準点の合計を合格基準にしてほしかったです。勉強が足りない自分もいけません（笑）⇒総合的な力を測定することを基本にしている検定です。今後も頑張ってください。（検定協会）
- コンビニでのプリントアウト過去問題を活用しましたが、とても便利だと思いました。これからも引き続き最新の内容へ更新していただきたいです。
- 日頃からもっと CD をきいたり声に出して・・・ということをもっと心掛けたいと思った。
- 最近イタリアの曲を聴くようになったので、Laura Pausini の問題は読んでいて面白かったです。自分の興味や関心をきっかけにして、もっと幅広い文章にあたっていこうと思いました。
- 伊語を学び通過点として試験を利用しています。日常会話と試験は異なりますが、逆に勉強になっています。
- 初めて受験しました。英語の試験くらいしか受けたことがないので、手作り感に好感を持ちました。またリベンジします。リスニングに追われる感じがしないのがいい！でも 2 回読むときのタイミングがむづかしいですね。問題を先に言ってくれ！と思いました（先読みできない）。それもいい、実力って感じで。
- 試験という目的を持ったので、イタリア語を真剣に勉強する良い機会になりました。
- 今回 2 回目の挑戦です。やはり Ascoltare が難しいです。何かいい方法があったら教えてください。そろそろ give up かなと思いました。⇒とにかく沢山聞くことです。テレビ・ラジオの講座、YouTube、協会から出している過去問題集の CD やネット・コンビニで配布している教材（スマホでも聴けます）などをご活用下さい。（検定協会）

- 緊張しましたが楽しい受験でした。イタリア語は楽しいので今後も勉強を続けていきたいと思えます。
- 52才です。何十年振りの検定試験ということで疲れましたが、イタリア語の勉強、学習はラジオ講座でとても楽しくさせて頂いています。今日は有り難うございました。

### (3級受験者)

- 試験中に鼻水が出てしまい、鼻をかんだりする音を立ててしまったので、他の方の迷惑になってしまったと思えます。以後気を付けます。
- 難しすぎたようです。「3級」という名前から易しいイメージだったのですが、申し込んで勉強しつつ、「4級にしとけばよかった」と(泣)。ほかの語学試験と比較しても合格率は低いようですし。あとリスニングが早口言葉みたいでした(笑)。イタリアの人って「よく喋る」民族性なんですか・・・。機会があれば半年後に、3級は無理でも4級からリトライしてみたいです。
- 素直に書き言葉と話し言葉の違いを感じました。
- 3級は2度目の挑戦です。前回は総合点では合格点に達していましたが、リスニングで合格基準点に達しておらず、不合格でした。今回はどうにかなったと期待しております。ただ、試験対策はクリアできても、まだ話す訓練が全然出来てないので、トラベル会話すらまだ出来ません。言いたいことを話す訓練をしていきたいと思えます。
- 3級を受験しました。リスニングが非常に難しく苦戦しました。この検定は内容が非常に面白いので引き続き上の級を目指したいと思えます。
- リスニングの会話内容はとてもおもしろいと思えます。過去問で勉強していても楽しいです。
- 3か月くらい単語+文法+リスニングをしっかり勉強する必要があると思えました。中検と比べて華やかな受験生でした。
- ここ数年受験していますが、HPも改良され、すごく良くなっていると感じています。
- 過去問よりも難しかったです。初めての受験でしたが本番では思った以上に時間が足りなく感じました。次回以降はどこかのスクール等での対策なども利用してのぞみたいと思えます。
- 疲れました！今度こそ受かると良いなあ。
- 学習の目標と、日々の成果、足りない部分の確認になるので、また頑張ろうという気になれます。
- 大学での第2外国語がイタリア語であったが、ciやneの使い分けが依然として身に付いた気がしない。リスニングはおおむねききとれた(大学3年生)。
- 全力を尽くしたつもりです・・・そろそろ合格したい...
- 老後の脳活性化のためと、今後のイタリア文化修学旅行などを目指して、上達のベンチマークとして活用させて頂いています。発展を祈願しています。
- 自分への課題としてもう何回か3級を受験しております。春と秋の花粉症と重なり、体調が悪い時期と重なるから...と言い訳してます。なかなか合格しません。でもまたトライします。

### (準2級・2級・1級の受験者の声)

- 昨年2級を受け2度目の受験でした。ちょうど前回受験時に最後の問題の作文で文字数のカウントがうまくいかずにこのアンケート用紙に出来れば下書きの部分に字数の目安を書いて頂きたいと書きました。今回文字数が書かれていてとても効率よくできました。⇒努力を認めていただけ嬉しです(検定協会)
- もっと頑張ろう！LABOREMUS！
- 作文の点数はスペルや文法ミスが減点対象になると推察しますが、文章構成力なども加点対象にさせていただきたいと思えます。文法を間違えなければ単純な文章になってもいいという考えではその後の上達にならないので。⇒文章の構成力も採点基準にちゃんと組み込まれております(検定協会)
- リスニングは、試験本番の前に耳慣れさせてくれて良かったです。試験があるからこそきちんと基礎を得点につなげようとするので年1回ですが有り難いです。
- ドイツ語検定などほかの検定では、発音や文法など各項目の合計のバランスが伊検ほど厳しくありません。(たとえば伊検の場合READINGかLISTENINGが満点としても、他の分野で失点があると不合格になる)もつすこし全体の点数のバランスで合格できるシステムになると苦手部分を得意な分野でカバーできるようになってはげみになります。色々書いてすみませんでした。またよろしくお願います。
- やっぱりリスニングは難しいです。いつもどうやったらリスニングに順応した耳になれるか悩んでいます。やっぱり留学しなくてはだめでしょうか？⇒留学しなくても過去問を繰り返し聞いたり、今はWebから利用できるものが多いです。
- いつもながら悩ませて頂いております。難しいけど、出来ないとかやしいのでもう少し挑戦してみます。
- 日頃の勉強やイタリア語に触れる機会の成果がよくあらわれる試験内容だと思います。過去の問題が大変役に立ちました。
- 第1回目からずっと受験してきました(1回だけ親戚の不幸で受験できませんでしたが)。落ちて合格ラインへの点数が少しずつ縮まって来て、やっと3年前に2級合格しました。過去問勉強することで細かい文法面の学習ができるので続けていきます。

### 事務局よりホームページ活用のお願 [www.iken.gr.jp](http://www.iken.gr.jp)

イタリア語検定試験のお知らせだけでなく、イタリア関係の情報・学校・リンク集など情報を満載しております。過去の問題もeラーニング・システムで配信しておりますし、コンビニプリントで過去問販売もはじめました。また、情報交換の場として掲示板をご用意しています。ご活用いただければ幸いです。ご要望等、メール([info@iken.gr.jp](mailto:info@iken.gr.jp))でお寄せください。

### <2016年度の試験日程ご案内>

- ◆第43回 2016年10月2日(日)
- ◆第44回 2017年3月5日(日)